

若手和牛繁殖農家による牛舎視察研修を実施しました！

いわてくじ和牛改良組合青年部では、和牛子牛の育成管理手法や、牛舎設計検討の参考とするため、管内の新築牛舎の視察研修を実施し、4名が参加しました。

先輩農家の新築牛舎を訪問し、牛舎の構造（牛房の配置や換気方法等）や群管理の考え方、飼料の内容や母牛の繁殖管理（ホルモン剤を活用した定時授精プログラム等）の実施状況について説明をいただきました。

参加者からは、採光の仕方や群管理と個体管理の違い、飼料の内容等、自分の牛舎・飼養管理との違いについて積極的な質問が出され、意欲の高さが伺えました。

終了後、対応いただいた先輩農家から「皆すごく熱心に聞いてきたな」と感心した言葉をいただき、若手生産者の熱意が伝わっていたようでした。



視察の様子（先輩農家1名と参加者4名）